

# 党規約改正の件

理由

吾が労働農民党現在の規約は、党及支部の運動上種々不備缺陥の多  
 分にある。特に機関の中に在る中央執行委員会と選挙に次期大会までの最  
 高機関に於いてある如きは、その最も甚しきものであると云はねばならぬ。  
 故に吾々は大会に於いて決議機関として新らしい中央委員会と機関のうち  
 加へねばならぬ。次に、専ら本部に常設的に設置し、党の活動を敏速活発に  
 無産階級の政党として完全なる機能を發揮せねばならぬ。  
 左に改正せんとする党規約の全文を掲げる。

第一章 名称  
 第一条 本党は労働農民党と称し本部と東京に置く

第二章 綱領  
 第二条 本党は党の綱領、宣言及決

議を貫徹するを以て目的とす

第三章 構成  
 第三条 本党は党の綱領規約を遵守する個人を以て構成す

第四章 機関  
 第一节 党大会

第四条 党大会は党の最高決議機関として大会代議員、中央委員